

CONTENTS

- 23 新年あいさつ(町長・会長)
他市町村からの視察受入・住民福祉活動先進地視察研修
共同募金運動・福祉映画会のご案内
- 45 よりそい談話室・ホームヘルパー訪問記
デイサービスセンター通信
- 6 我が家のぶち自慢・投稿記事
- 7 ふくしの豆知識・ご寄附
- 8 ふくし活動フォトギャラリー

社協だより

はやしま福祉情報

【基本理念】 **お** たがいが支えあい **あ** んしんして **し** あわせに暮らせる **す** みよい地域をつくります

受け継がれる交流活動!



たんぼぼ400回記念会食
(平成27年12月10日「さつき荘」)

前潟地区で高齢者等の会食の場を提供する給食ボランティアグループ「たんぼぼ」の400回記念行事。平成4年10月の初回会食から実に23年。ボランティアも利用者も入替りながら長く活動が継続されています。
社会福祉協議会は、今年も地域の交流活動を応援します。[関連記事P.6-7]

地域に出向く支援を!



福祉活動モデル地区最終年を迎えた片田自治会では、地区内での「福祉を語る場(福祉部会)」の設置に向けた協議が進んでいます。

『はやしまほっとプラン』の基本理念である「みんなで「創り」「広げ」「進める」支え合いのまちづくり」を目指し、今年も地域に出向き、住民の皆様との協働に努めます。

片田地区の皆さん
と本会関係職員

新年のごあいさつ



早島町
社会福祉協議会
会長
三宅 進

新年明けましておめでとうござ
います。本年もどうぞよろしくお
願い申し上げます。

さて、医療や介護、福祉などに
関わっている人たちが、地域包括
ケアについて話し合いを始めたの
は平成25年秋のことです。事務局
は地域包括支援センターですが、
本協議会も大きな関心を持って議
論に加わってきました。「病んで
も、介護が必要になっても、住み
慣れた早島に住み続けることがで
きるように」というのが、このケ
アシステムのキャッチコピーで、
高齢者の方が抱えている将来への
不安や心配を少しでも軽減するこ
と、これがこの取り組みの一番本
質的な狙いです。現在は、生活支
援のあり方を模索している状況で
すが、今年は関係団体の一層の連
携のもと、より具体的な事業展開
を図っていく、そうした一年にし
たいと考えています。

本年が皆様にとって幸多い一年
となりますよう祈念申し上げます。
、新年のご挨拶いたします。



早島町長
中川 真寿男

平成二十八年の新春を迎え、
謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

さて、少子高齢化の進展や社会
情勢の変動に伴い、核家族化や地
域のコミュニティが希薄になっ
ていることなどから様々な課題も
生まれてきており地域を基盤とし
た福祉の推進が必要となっていま
す。

早島町は倉敷市、岡山市のベッ
ドタウンとして静かな、落ち着いた
歴史のある町です。この町の歴
史と文化を守りながら明るく活力
のある町にするためには、子ども
から高齢者の方々まで、誰もが豊
かさや幸福感を実感でき、安心し
て暮らせるまち早島を創造してい
かなければなりません。

今後も早島町社会福祉協議会と
早島町が協働し、魅力ある地域づ
くりの実現に向け努力してまいり
たいと考えております。

早島町社会福祉協議会の益々の
ご発展と更なるご活躍をお祈り申
し上げまして、新年のご挨拶とさ
せていただきます。

他市町村からの視察受入

実施月日 10月7日(水)・11月24日(火)
実施場所 オアシス早島・中央公民館

10月7日(水)、高知県高知市で住民福祉
活動を行う『秦地区社会福祉協議会』の皆
さん約30名が、本会の推進する'福祉活動員
制度'の視察に来館。本町の福祉活動員協議
会役員さんを変え、制度説明と意見交換を行
いました(写真右)。

人口約9,000人、約7,900世帯の同地区で
は、町内連合会や民生児童委員協議会、小学
校PTA等の22団体で'地区社会福祉協議会'
を構成しており、今後は同市の社会福祉協議
会が進める'福祉委員'の創設を検討されてい
ます。



また、11月24日(火)には、徳島県『東みよ
し町ボランティア連絡協議会』に所属する配
食や手話、朗読のボランティアの皆さん約50
名が、'福祉ボランティア活動'の視察に来早。
活動状況の説明後に、普段の活動着をまとっ
た本町の給食・手話・朗読ボランティアの各グ
ループと情報交換を行いました(写真左)。

人口は約15,000人ながら2町合併により
本町の約16倍の面積を誇る広大な同町のボ
ランティア連絡協議会には、13団体が登録。
情報交換や研修等を行うことで、登録団体
活動の活性化を目指しています。



住民福祉活動先進地視察研修

実施月日 11月13日(金)

実施場所 広島県福山市「交流館つねかねまる」内

『はやしまほっとプラン(早島町地域福祉活動計画)』推進の一環で行う同研修会へは、本会理事・評議員、民生児童委員、福祉活動員、福祉モデル地区(片田)住民、婦人会等、総勢64名が参加。広島県福山市の「常金丸学区福祉を高める会」による住民主体の福祉活動の取り組みを視察しました。

福山市社会福祉協議会では、小地域で福祉活動を進める組織(通称「地区社協」)を「学区福祉を高める会」と位置づけ、行政との連携や支援を受けながら、各学区の実情に沿った活動を推進。常金丸学区では、福山市から指定管理者として管理運営する「交流館つねかねまる」を拠点に、下記のような多様な福祉活動を行っています。その運営や活動はすべて「住民主体」で行い、さらには、その活動財源は一部の補助金を除いて、寄付金や利用料等の自主財源で賄っています。

参加者への事後のアンケート結果では、『はやしまほっとプラン』に描かれる、今後の町内における生活支援活動や協議への参加の意思表示もあるなど、本町での住民参加の生活支援サービスの仕組みづくりへ向け、機運の高まりを感じさせる研修となりました。



広島県福山市常金丸学区の概要 平成27年8月末時点

	人口	世帯数	高齢化率
常金丸学区	3,187人	877世帯	34.3%
早島町	12,299人	4,763世帯	27.2%

常金丸学区福祉を高める会の主な福祉活動の内容

- 子育て支援
- ふれあいバザー
- 中学生と高齢者の交流
- 小学生とクッキング
- 福祉委員・役員研修
- 福祉情報誌の発行
- おもちゃサロン
- ふれあいサロン
- 独居高齢者への配食
- ヤングボランティア研修
- 介護予防・健康講座
- 生活支援活動(外出・困り事)
- 独居高齢者の集い
- 三世代交流

困り事支援事業「えがおネット」の内容と実績

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
庭の草取り	7件	7件	9件
庭の整理	0件	1件	1件
植木の世話	0件	2件	7件
部屋の掃除	1件	6件	7件
窓・網戸掃除	1件	1件	0件
ゴミ出し	1件	1件	8件
その他	1件	0件	2件

※平成27年度は10月までの実績。

共同募金運動

運動期間 10月1日(木)～12月31日(水)

活動場所 町内

～じぶんの町を良くするしくみ～



今年も10月1日から共同募金運動が全国一斉に展開されました。

早島町共同募金委員会では、赤い羽根共同募金の運動として駅前街頭募金を実施。11月1日の生涯学習祭りでは、早島中学生のボランティアによる街頭募金活動、また町域の企業や戸別募金等を通じて多くの地域住民の方にご協力いただきました。

今年も共同募金へのご理解と様々な募金運動にご協力をいただき、ありがとうございました。

平成27年度 福祉映画会のご案内



平成28年1月23日(土)
「ゆるびの舎」文化ホール
13時30分会場 14時開演

逆境を跳ね返す強い力や前向きな生き方 ～前向きな人生の道しるべに～

産まれたばかりの赤ん坊はこのとき、栄養も薬も無い船の上で肺炎の高熱に襲われ、奇跡的に助かるも、1953年、完全失明の兆候が忍び寄り、視力を失った昌彦は盲学校へ。昭和39年、東京パラリンピックの選手に選ばれた昌彦。当時の岡山駅に関係者が集まった。昌彦の旅はここから始まる。しかし、それは苦難との戦いの連続。親の反対を乗り越えての結婚。盲学校の教師として経験してゆく感動や挫折。それらは大きくなるとなって「夢の実現」へと彼を導いてゆく。知れば知るほど、この波乱万丈の物語は、単なる視覚障害者のサクセスストーリーなどという範疇では語りきれない。

※社会福祉協議会事務所で入場整理券を発行しています。



ケアマネジャーの よりよい談話室



私たちケアマネジャーは、在宅で介護認定を受けて生活をしている方の自立支援を目的に、在宅生活の継続を目標とし支援させていただいています。今年度は、サービスの活用方法・ご家族の対応のあり方について考えていきます。

第15回 「認知症の理解と介護」

2025年には65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると予測され、今や認知症は誰もが関わる可能性があると言われていています。

認知症の方に何度も同じことを質問され、ついイライラしてしまうことはありませんか。

今回は、認知症の方の心理的要因に着目した接し方を考えてみましょう。



認知症があるKさんとの 日常会話の場面



何度も同じ事言われなあ。
さっき言ったが!!

なんでいつも
そんなに怒るんよ…



～ Kさんの感情はとて繊細です… ～

ケアマネジャーのひと言アドバイス

- ご本人のその時々言葉に隠された気持ちを想像しながら接してみてもいいでしょうか。また、毎日の介護は大変です。同じ介護者同士で現状を分かち合ったり、励ましあいながら悩みやストレスを一人で抱え込まないことも大切です。下記のコールセンターの活用もお勧めします。



Kさんの気持ち

誰かにそばに
いて欲しい
(安心感)

人の役に立ちたい
(役割の継続)

好みの服を
着続けたい
(自分らしさ)



地域の
寄り合いに
参加したい
(社会との
つながり)

～よく忘れるけど、
ありのままを受け入れてほしい～

接し方のポイント

- ① 趣味、好きなこと、嫌いなことなどを知る。
- ② 生き方、誇りなどを尊重する。
- ③ 「して欲しいこと」と「して欲しくないこと」を見分け対応する。
- ④ 「できなくなったこと」ではなく、「できること」を活かす。
- ⑤ 目線を合わせ、わかりやすく話す。



おかやま認知症コールセンター

ほれていちばん よいところ
086-801-4165

- 受付時間：月～金 / 10時～16時
- 実施機関：認知症の人と家族の会

● 介護やサービスに関するご相談は、早島町居宅介護支援センター（☎086-482-3516）まで

おでかけ日記 ～日帰り旅行・美作編～

毎年恒例のバス旅行で美作方面へ行きました。普段よりおしゃれをして、出発前からにぎやかなスタート。一足早い東北の紅葉と、ホテルの食事を堪能し、足湯では、その心地よさに、『いい湯だな』の歌と手拍子が自然に出ていました。

「疲れたけど、また行きたいわぁ」「来年はどこへ連れてってくれるん?」と、お土産を手に話のつきない1日でした。

- ご協力いただいたご家族とボランティアの皆さん、ありがとうございました。



気持ちいいなあ



はい、ポーズ!



楽しいね～!





ホームヘルパー訪問記

このコーナーでは、私たち早島町ホームヘルパーステーションが、訪問しているご利用者の方とのやりとりや生活から、ホームヘルパーの気づきをお伝えしていきます。

2015-11-12 | ～心の支え～

生活の支援で、週1回訪問させていただいている黒川知恵子さん(89歳)は、2人の子供を育てながら36年間教員を務められました。同じ教師で20年前に他界したご主人からはとても大事にされ、やりたいことを自由にさせてもらったそうです。

「出世、肩書きにとらわれず、人に対して思いやりをもち、相手の立場に立ちなさい。」という尊敬していたご主人の言葉を今も心に留めて生活されています。知恵子さんもまた「自分の財産は、子供と主人です。主人を8年間介護



したことでお返しができ幸せだった。」と穏やかに話して下さいました。

年齢をまったく感じさせない元気な黒川さんの若さの秘訣と健康法をお聞きすると「ジムで毎日1時間のトレーニングを10年以上継続していること。そして、毎日おしゃべりをするこ

と。」だそうです。お仲間の方々も知恵子さんを見習っています。

「嫌なことや辛いこともあるけど、それを踏み台にしてどう前進していくかといつも前向きに考えています。」との心の持ち方は、私たちヘルパーも見習いたいです。



ヘルパー研修録

認知症に関する外部研修の内容共有を行いました。「笑顔の人を見たら脳の中で笑顔を作る状態が生まれる。私たちの表情や態度がその人の気持ちを幸せにしたり不機嫌にしたりすることがある。」との研修講師の言葉の報告を受け、自分達の普段の援助場面における表情や仕種の大切さを改めて認識しました。



●登録ヘルパーに関するお問合せは、早島町ホームヘルパーステーション(☎086-482-3518)まで



デイサービスセンター 通信

祝百歳

～小松タネ様(前湯)～

12月1日に百歳のお祝いをしました。ご家族も参加してくださり、にぎやかな会になりました。あまりの人の多さに少し緊張気味のタネさん。

長生きの秘訣を尋ねると「何が良かったんでしょうかね?」と穏やかな笑顔を見せてくださいました。息子さん曰く、タネさんの元気の素は、しっかり食べる事だそうです。



タネさんの願いは「皆が元気になりますように」です。自分よりも、人の事を考えられるその優さに百年の歳月の重みを感じます。



県学童大会で入賞

男子60m
ハードルで4位！

投稿者
佐藤 恵美さん
(舟本)
写真
佐藤 博正くん
(舟本)



黒豆の収穫

投稿者
佐藤 世治さん
(前潟)

お正月用が
たくさん穫れました！



陽のあたる庭

木に遊んで
もらっています。



投稿者
佐藤 寛子さん
(前潟)
写真
佐藤 輝男さん
(前潟)

言葉を求めて最新詩集

母との思い出を
紡ぎました



投稿者 渡邊 亜弥さん(長津) 写真 日笠 美美子さん(前潟)

ぶち自慢 写真大募集!!

皆さんからのほほえましい写真をお待ちしています!!

- ご家族(夫婦・親子・かわいい孫やひ孫さん..)との写真
- 大切な仲間との写真 ●自慢のペットとの写真
- 何かで受賞した時(賞状やメダル、トロフィー..)の写真
- 力作(丹精を込めたお庭や植木・花・野菜..)と一緒に写真
- 手芸や絵などの創作品と一緒に写真など..

職員で親睦を
深めました



〈お問合わせ・お申込み先〉

早島町社会福祉協議会 ☎482-3000
E-mail: hayasyakyo@vp.tiki.ne.jp

投稿記事



平成4年4月、高齢者や障がい者宅に訪問し、食事や入浴等の日常生活のお手伝いをする「ホームヘルパー派遣事業」が町内で開始されました。将来、家族の介護に活かしたい、また、身内以外の人からのサポートは、介護者と利用者の心身の安らぎに貢献できるのではないかと思います。これが、私がその後の地域活動に関わる最初のきっかけとなりました。

半年後、地区の愛育・栄養・民生委員や婦人会等の方に声を掛け、会食型の給食サービス「たんぼぼ」を皆で立上げました。利用者3名からのスタートとなり、嬉しさよりも活動を続けていけるかという不安の方が大きかったことを覚えています。しかし、ボランティアの方と二軒ずつ高齢者宅を訪問したり、地区内で手作りチラシを回覧、また、利用者の方も周りに声を掛けてくださり、徐々に広めて参加人数を増やすことができました。

皆で築き上げた努力の結果、今年の12月には開催400回目を迎えます。多くの歳月を経て、ボランティアや利用者の方と信頼関係を築き、少しずつ心にゆとりが生まれたことで活動への想いが一層強くなりました。

これまでの経験を通して、多くの人との繋がりができ、困った時にはお互いに支え、助けあう関係づくりが必要であると実感しました。地域活動の基本は「人と人との支えあい」であり、人は私にとって「大切な宝物」です。これからも地域の人が寄り添って気軽に話ができ、ちょっと一休みできる、そんな居場所のひとつになれば大変嬉しいです。

給食ボランティアたんぼぼ

代表 小池 好子



社会福祉協議会では、ふれあいいきいきサロンなどふれあい交流活動の活性化を目的に、町内ボランティアや民間企業、公的機関の方によるプログラムサポートの調整やレクリエーション道具の貸出しを行っています。下記にご紹介しますので、ぜひご相談下さい！

プログラムサポートグループ紹介

区分	サポート登録グループ・団体名	内 容	区分	サポート登録グループ・団体名	内 容	
町内 ボラン ティア	絵手紙ボランティアやまびこ	絵ハガキ(体験)	民間 企業	岡山ヤクルト販売会社	季節の健康情報・健康寿命の講話	
	早島民話の会	絵本の読み聞かせ		大塚製菓株式会社	熱中症のメカニズムや予防の講話	
	はやしま朗読ボランティア福来朗	朗読ショー		ファミリエ茶屋町	終活セミナーの講話	
	早島観光ボランティアガイド	町内散策のガイド(案内)		株式会社いのうえ	フラワーアレンジメント教室(体験)	
	ほのぼのの会	唄・日本舞踊・エアロビクス		市民生活支援センター	笑いヨガ講座	
	フラさつき	フラダンス(実演)		日本基準寝具株式会社	福祉用具の紹介や制度の紹介	
	大正琴ゆりの会	大正琴の演奏		町内	早島町地域包括支援センター	健康体操・健康や介護の講話
	コミュニケーション麻雀を広める会	コミュニケーション麻雀(体験)		町内	早島町社会福祉協議会	車イス・アイマスク(体験)・健康体操
	はやしまBLS	救命処置について(講話)		町外	倉敷警察署	交通安全の講話
	フォーラ	うたとピアノの演奏		町外	岡山県消費生活センター	消費生活被害対策に関する講話
町外	ボランティアマジック・マスカット	マジックショー	 <p>◆サポートの申込 社会福祉協議会窓口までご相談下さい。サポート情報冊子も配布しています。</p>			
	つんちゃん劇場	大型紙芝居・人形劇				
	わくわく一座	腹話術・南京玉すだれ・昔話				
	壺の会じゅげむ岡山支店	落語				
	アコーディオン演奏	アコーディオン演奏				

レクリエーション用具の貸出

◆貸出用具

レクリエーション用具、調理器具、展示パネル、ビデオ映写機、図書他

◆貸出対象

地区活動者(団体)

◆使用料

原則として無料

◆使用の申請

申込書に必要事項をご記入のうえ、社会福祉協議会窓口へお申込みください。



地域のお達者さん大募集!!

地域内のふれあい交流活動や高齢者給食サービス活動など、地域内のふれあい交流活動のプログラムを担っていただける方や業者の情報を求めています。

皆様のお近くにいच्छゃるお話上手さんや特技ボランティアさんをぜひご紹介ください。



交流活動の相談窓口

早島町社会福祉協議会 ☎086-482-3000

ご厚志ありがとうございました

(平成27年9月1日から平成27年11月30日までにお寄せいただいたご寄附)

香典返し寄附	
真磯台	川西 君子様(故川西幸子様)
頓行	澤田 健様(故澤田春子様)
一般寄付	
	国際ソロプチミスト岡山さつき様

※匿名希望で一般寄附が2件、香典返し寄附が1件ありました。



国際ソロプチミスト岡山さつき様から、ご寄附がありました。ありがとうございました。



ふくし活動フォトギャラリー



福祉活動員グランドゴルフ交流会

活動員同士の交流を目的とした今回の交流会には、今後の地域包括ケア推進に大事な役割や連携が期待される民生児童委員や本会介護支援専門員も参加。清々しい秋空の下、狙いを定めた力強いショットの行方に歓喜やため息を交えながら親睦を深められました。(H27.10.6/矢尾グランドゴルフ場)



リフレッシュ旅行

今年も身体障がい者福祉協会会員やそのご家族同士の親睦とリフレッシュを図ることを目的とし、町内ボランティアの方と合わせて31名が参加。香川方面の庭園や美術館、商店街ではお土産を買い、道中にぎやかにバスから見る瀬戸内海を満喫しました。(H27.10.13/香川県)



介護職員初任者研修 修了式

6月の開校式からの約4か月間、講義や演習、現場での実習を行ってきました。その成果の確認を行う筆記試験に合格し、晴れて5名の受講生が資格を取得することができました。研修で得た知識や技術を職場や家庭、地域で活かしてください。(H27.10.25/オアシス早島)



ブロンズクラブ屋外交流会

「RSKパラ園」で行われた屋外交流会には28名が参加。あいにくの小雨ではありましたが、色濃く鮮やかな秋のバラの美しさを楽しみました。昼食後は演劇・舞踊・歌謡ショーを観覧。会員の交流を深める一日となりました。(H27.11.13/RSKパラ園)



年末大掃除おたすけサービス

申込のあった75歳以上の高齢者や障がい者世帯33軒を対象に、民生委員や福祉活動員、ボランティアなど約40名のおたすけ員のご協力を得て大掃除のお手伝いを実施。活動開始から14年経った今年も新規申込が8軒。毎年新たなニーズを掴む大切な活動となっています。(H27.12.1~11/町内)



若宮まちづくりの会

地区内の役員や各行政委員等24名で構成される同会。この日は、「防犯・防災」「交流」「学習支援」「環境美化」の各分野の活動状況の共有や内容協議が行われました。地区の状況に応じた新たな活動を模索する同会は、まさに住民主体の地区活動推進の核となっています。(H27.12.5/大谷荘)